

様式第 1 4 号（第 5 条関係）

令和 6 年 4 月 1 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市六番町 2－5		
協 議 会 名	番町地区まちづくり協議会		
協 議 会 長 名	会長	中村勝美	

まちづくり計画策定状況：	策定済み	✓	未策定
--------------	------	---	-----

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 898,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

活動N o (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	番町花いっぱいプロジェクト		242,000
2	健康増進活動		82,000
3	おとなの習いごと		90,000
4	第48回番町ふれあい祭り		484,000
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第 1 5 号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第 1 6 号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	番町花いっぱいプロジェクト

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	花には「人の心を和ませる」心理的効果があると言われている。番町の地区の皆様に花を植える、花を育てることにより穏やかな生活を送っていただくことや地域の美化にも努め、ポイ捨て等をなくすとともに、地域住民の心の潤いを果たせることを目的としている。また番町地区は2号線が通り、公共施設、商業施設、会社事務所などがあり、笠岡市を代表する地域である。外部から番町地区に来ている人も多く、番町地区の花を見ることによる環境美化は笠岡のイメージアップにも大きく貢献できることを目的にしている。
【効果】	各世帯で植物を育てることにより「成長」を学び、充実感が得られる効果。花を通じて、優しさ、喜び、感動を体感できる効果。地域事業に貢献している実感を持つ効果。就労継続支援B型事業を営む社会福祉法人敬業界ビレッジ興産さんから花苗を購入することによる社会社会的貢献ができる効果。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

番町地区内一円

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 1,100 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わる人数： 25 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 1,075 人（イ）
○団体： （団体名） 各町内会 , （団体名）
（団体名） , （団体名）

5 実施内容

花壇の整備。昭和62年度に設置（番町コミュニティ推進協議会）している花壇に、夏、冬と花を植え替え、水やり等維持管理する。番町地区内の持ち家世帯に花を配布して、各自管理する。
実地日時：6月下旬に夏花壇花植え、7月上旬に前戸花植え、12月中旬に冬花壇花植えをする。

6 予算額

242,000 円（うち交付金分 242,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第 1 6 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動N o	1
活 動 名	番町花いっぱいプロジェクト

【収入の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	242,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	242,000	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	242,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	242,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
花苗	200,200	55円×3640
スタッフ飲料	14,000	140円×100人
腐葉土	22,500	250円×90個
軍手	3,500	350円×10
肥料 セルカ	1,300	セルカ10kg650円×2
計	242,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

〔活動交付金〕

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	健康増進活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	参加者の心身機能の維持向上や地区民の交流の場としてつなげていくこと
【効果】	敬老会や秋祭りなど地区民の交流の場に意欲的に参加してもらえるようになること

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

番町コミュニティハウス

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 70 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 50 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）

○団 体： （団体名） 番町地区まちづくり協議会， （団体名）

（団体名）， （団体名）

5 実施内容

毎週火曜日に地区民の交流の場として講師を招いてストレッチを行う。
会場：番町コミュニティハウス 1回2時間

6 予算額

82,000 円（うち交付金分 82,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第 16 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	健康増進活動

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	82,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	82,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	46,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	0	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	36,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	82,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50, 000	10, 000円×5回
飲料費	45, 600	作業用お茶代100円×19人×24回
計	46, 000	

旅費

[illegible]

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	0	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
コミュニティハウス使用料	36,000	コミュニティハウス使用料1500円×24回
計	36,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第 15 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	おとなの習いごと

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の大人たちが集まり、習いごとを通して地域住民の連帯感、一体感を得られ、まちづくり活動、自主防災、見守り活動などが有意義に活動でき、誰もが暮らしやすい地域になることを目的とする。
【効果】	地域のつながりが薄いといわれる番町地区で、参加者みんなが顔見知りになることにより、様々な課題をスムーズに解決。町内会、番町地区コミュニティ推進協議会などに積極的に参加しやすくなる効果。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

番町地区コミュニティハウス他

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 580 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 560 人（イ）

○団 体： （団体名） 番町内の町内会 ， （団体名）

（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

デイトタイム(平日午後2時間)は仕事をリタイヤした年代を対象に20回行う。コロナのワクチン接種について、スマホ教室(ペイペイ支払の仕方)LINEで回覧版の賛否両論会など身近な話題と、手作りハーバリウム教室、笠岡の十名山ハイキング、茶道教室、書道教室など興味を引くような講座を盛り見込む。ナイトタイムは土曜日夜に現役世代対象に9回行う。体験だけのテニス、ゴルフ教室、プチ習字教室、韓国語講座周期を1クール3回で行う。

6 予算額

90,000 円（うち交付金分 90,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第 16 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	おとなの習いごと

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	90,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	90,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	24,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	27,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	39,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	90,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
講師謝礼	24,000	6000円(2時間)×4回
計	24,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	27,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
会場使用料	39,000	番町地区コミュニティハウス 1500円 26回
計	39,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	第48回番町ふれあい祭り

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	番町地区内の住民、各種団体の世代を超えたふれあいを目的とする。 この1年間にお亡くなりになった番町地区の故人を供養することを目的とする。 新番町音頭を普及することを目的とする。
【効果】	多くの地域の方が参加することにより、まちづくり協議会の活動に理解を深め、他のまちづくりの事業に積極的な参加が見込まれること、より地域の結びつきができることを期待している。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

笠岡市民会館、番町コミュニティハウス

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 850 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 100 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 750 人（イ）

○団 体： （団体名） 番町コミュニティ推進協議会 ， （団体名） 町内会
（団体名） 番町商店会 ， （団体名） 消防団、婦人防火クラブ

5 実施内容

毎年恒例であった番町夏祭りを、4年ぶりに番町地区コミュニティ推進協議会と共催で開催する。8月に夏祭りを、12月に冬まつりを開催する。実行委員会、新番町音頭の練習など入念な準備をし本番を迎える。町内全域、小学校、こども園などにパンフレットを配り多くの来場者に来ていただく予定である。

6 予算額

484,000 円（うち交付金分 484,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第 16 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 番町地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	第48回番町ふれあい祭り

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	484,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	484,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	40,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	411,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	33,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	484,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
講師謝礼	20,000	踊り指導謝礼 (R5実績20,000円)
司会者謝礼	20,000	司会 (R5実績20,000円)
計	40,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
会議書類代	7,200	10円×360枚×2回
パンフレット制作費	80,000	1200部 (R5実績80,000円)
飲料費	17,000	お茶代 100円×170個 会議80本 会場準備50本 撤収40本
飲料費	35,500	もち米代28000円 あんこ5000円 もちとり粉2500円
電気設備委託	79,200	79200円 (電源配線工事、提灯取付工事、高所作業車使用代)
リース代	68,200	発電機30800円 他37400円
音響工事費	82,500	音響設備一式(オペレーター有)
保険料	6,000	当日イベント保険×3回
燃料費	2,000	灯油18L 2000円 ストープ用

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
光熱費	33,000	ガス代28000円 水道代5000円 (R5実績27,000円)
計	411,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
コミュニティハウス使用料	6,000	1500×4回 実行委員会4回
市民会館第一会議室	18,660	3680円×2回 盆踊り練習 11300円 当日(全日)
市民会館第二和室	7,360	当日(全日)
計	33,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。